まうことなどはあり得まい。

とうした前提のうえでの話で

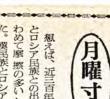
の民族的異質性が消去されてし

は三十年ぐらいの時代差によっ 題を考えていると、中国も結局 ひるがえって今日の中国の諸問 在にいたるソ連の変遷を見つめ あるが、スターリン時代から現

が起り、中国はやがて非毛沢東

このように、単純な類推や予

すると、毛沢東死後、華国鋒は



·日◆日◆日◆日◆日◆日◆日◆日◆日◆日◆日◆日

て、ソ連のたどった道を歩むの ではないか、と思われることが

の時代を迎えることになる。た測は難かしいけれども、今回の

ソ連でマレンコフが出てきたよ まもなく失脚ないし粛清され、

それぞれに強烈な個性をもった た。漢民族とロシア民族という わめて摩擦の多いものであっ とロシア民族との出合いは、き 想えば、近三百年来の漢民族

ーを同じにしたとしても、両者 民族同士は、いくらイデオロギ

三年だった一九五六年だったか ら、もしもこと二、三年のうち なく終焉しようとしている。こ リン時代があったのと同様に、 に毛沢東時代がおわるとすれば 判が起ったのはスターリン死後 三十年有余の毛沢東時代がまも のでんでゆくと、スターリン批 ちに起り、三十年に近いスター シア革命からおよそ三十年のの 多い。そもそも中国革命は、ロ 一九八〇年代初頭に毛沢東批判 件が示したように、毛沢東亡き 像破壊は必 悪ないかもしれな ーリン批判のような衝撃的な偶 てきているのであるから、スター人であったように難国鋒は毛沢 だし、"歴史はくりかえす"と 中国における華国鋒の抬頭を見 れるとはいえないような気がす 時代に江青批判がなくて済まさ い。だが一方、今回の天安門事 在的な毛沢東批判がおこなわれ なく、これまでにもしばしば潜 今回の天安門事件を見るまでも いう保証はないし、中国の場合 中路為時 がともに五〇代半ばであるらし ン時代末期のベリヤの拾頭に似 国の公安組織を握る公安相であ ベリヤがソ連の秘密警察を一手 東と同郷の湖南省出身であり、 がスターリンと同郷のグルジア ているように思われる。ベリヤ ていると、それもまたスターリ に握っていたように華国鋒は中 いところまで同じである。だと であろう。 来にはまだまだ話題がつきない ないが、いずれにせよ中国の将 り、そこまで推測できるはずは 実務派のリーダーにとってかわ かけていた「走資派」ないしは フ」には誰がなるのか。もとよ 意味での「中国のフルシチョ という筋響きになる。では真の なわれて、毛沢東独裁時代の罪 はまもなく毛沢東以後に期待を りが後継者になるのだが、それ うに文革派の本命・張春橋あた なども公表されることになる、 業があばかれ、林彪粛清の真相 られ、痛烈な毛沢東批判がおこ